

株主通信 株主のみなさまと東芝をつなぐ情報誌 2006年夏号

株主のみなさまへ

株主のみなさまにおかれましては、ますますご清栄のこととおよろこび申し上げます。平素のご支援、ご愛顧に対し厚く御礼申し上げます。

今年度から2回増やして1年に4回、「株主通信」としてお届けいたします。

形式も一新し、6月、12月は冊子型、8月、2月はハガキ型を用い、簡潔に会社情報をご提供いたします。

また、すでにインターネットを中心に情報収集をされている方にも使い易いように「株主通信」と当社のホームページとの関連が分かるような工夫を取り入れながら、より充実した情報提供に努めます。

さらに、アンケートなどにより、みなさまのお声をお聞きしながら、株主のみなさまに当社グループについての理解を深めていただけるよう、

より親しみやすく、読みやすい情報誌を目指しますので、よろしく願いいたします。

特集

2005年度連結決算について

5月11日発表の経営方針について

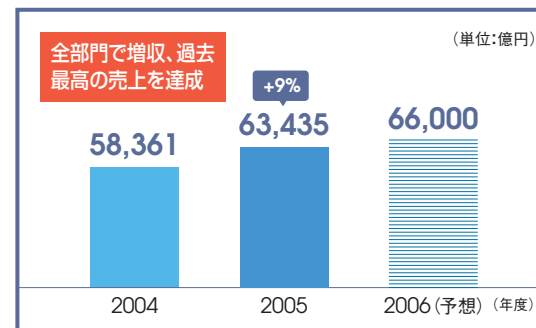
躍動感あふれる東芝グループを目指して



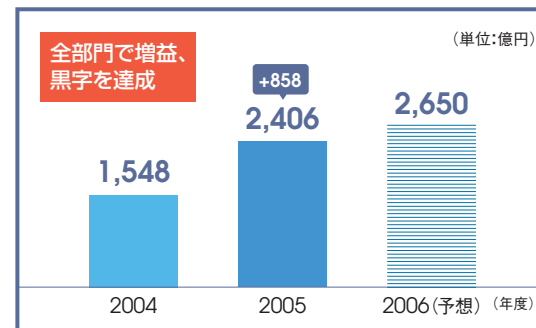
代表執行役社長
西田 厚聡

2005年度連結決算と2006年度業績予想

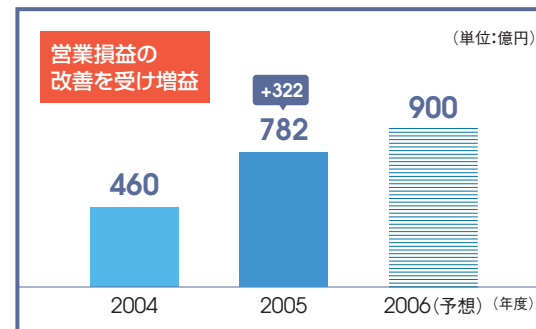
連結売上高



連結営業損益



連結当期純損益



詳細は東芝のホームページ「投資家情報」サイトをご参照ください。
<http://www.toshiba.co.jp/about/ir/>

株主のみなさまへ

昨年の社長就任以来、高い成長と安定した収益性を兼ね備えた企業グループを目指し「成長」に軸足をおいた経営を実行してまいりました。その結果、2005年度は全ての部門において増収増益となり、2004年度業績を大きく上回る成長を達成することができました。1株当たり年間配当金は6.5円とし、前期の年間1株当たりと比べて1.5円増となりました。

更に、5月には、東芝の「2008年度の姿」を含む経営方針を発表しました。

2008年度に連結売上高7兆8,000億円、連結営業利益3,900億円を達成する計画です。これからも経営のスピードを更に上げ、成長戦略の実行と、資源の戦略的配分を通じて、「攻めの経営」を断行することによって、「利益ある持続的成長」を実現していきます。目指すは躍動感あふれる東芝グループ、どうぞご支援をお願いいたします。

2006年6月

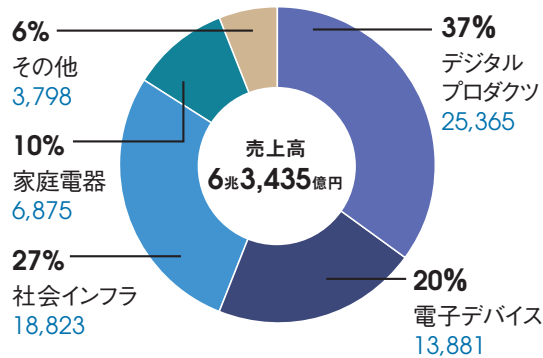
代表執行役社長

西田厚聡

2005年度連結決算について

部門別売上高比率

(単位:億円)

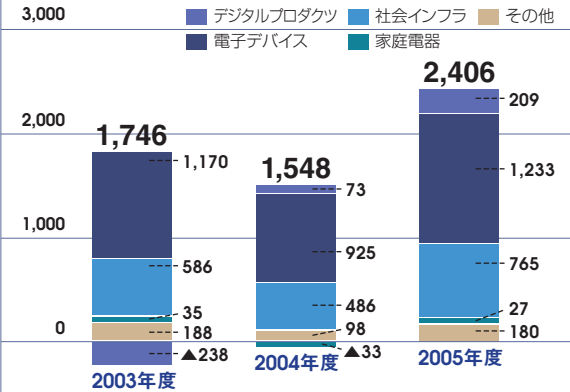


売上高のセグメント間消去は、▲5,307億円です。消去後の連結売上高は6兆3,435億円です。

- デジタルプロダクツ部門** → ストレージ、PC、および携帯電話等の伸長により増収
- 電子デバイス部門** → メモリの好調による半導体の売上伸長により増収
- 社会インフラ部門** → 医用システム事業の好調、電力系統・変電事業の合併解消に伴う営業譲受等により増収

部門別営業損益

(単位:億円)



営業損益のセグメント間消去は2003年度 5億円、2004年度 ▲1億円、2005年度 ▲8億円です。

- デジタルプロダクツ部門** → PCは減益となったものの、ストレージ、携帯電話の好調、TV事業の改善等により増益
- 電子デバイス部門** → メモリの好調、システムLSIの改善を中心に大幅な増益
- 社会インフラ部門** → 増収により大幅増益

決算説明会



Q 2005年度のディスクリート(個別半導体)、システムLSI、メモリの各半導体の営業損益を教えてください。

A 各半導体の営業損益の具体的な数値は開示していませんが、ディスクリートは黒字、システムLSIは下期黒字になりました。メモリは黒字でした。

Q 2006年度のD/Eレシオ(負債・株主資本比率)が、前年度0.9倍から1.1倍に増加する背景を教えてください。

A 2006年度はウェスティングハウス社の買収で3,000億円以上の資金が必要となり、一時的なフリー・キャッシュ・フローのマイナス分は計画上、すべて借入金で調達する予定です。但し、過去6年間の実績から、次の3年間で3,000億円は手当てできる実力があり、2007年度では、再びD/Eレシオは1倍を割り込む予定です。

ご案内

2005年度決算に関する財務諸表は第167期定時株主総会招集通知添付書類「第167期報告書」に掲載されています。ホームページの「投資家情報」サイトでも決算関連資料を掲載しております。

詳細は→ <http://www.toshiba.co.jp/about/ir/jp/library/er/er2005fy.htm>

5月11日発表の経営方針について

経営方針

躍動感あふれる東芝グループを目指して

「利益ある持続的成長」の実現

- 成長ビジョンと戦略的資源配分による「攻めの経営」を断行
- 競争力によるシェア拡大、中期計画の確実な実行

イノベーション(創新)の乗数効果の発揮

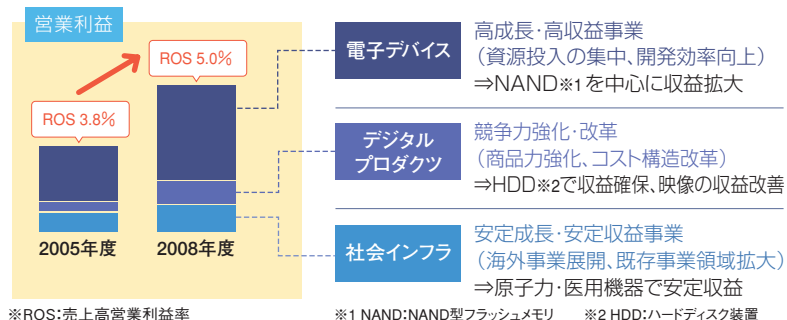
- プロセスイノベーション※1によるグローバル競争力強化
- バリューイノベーション※2への布石づくり

CSR(社会的責任)経営の遂行

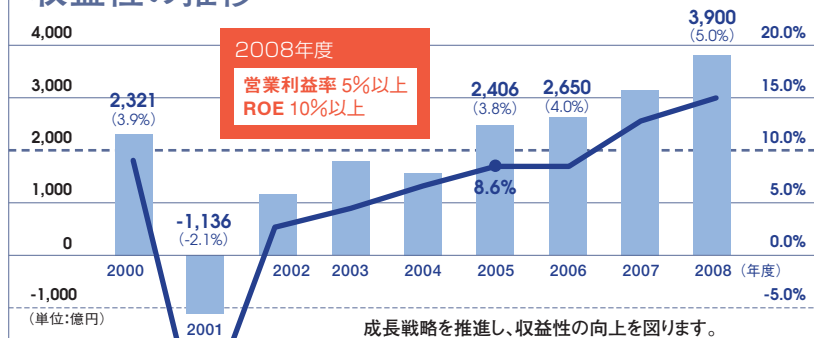
- すべての事業活動で法令を遵守し、「地球内企業」として信頼される企業グループへ

※1「プロセスイノベーション」
開発・調達・生産・営業の各プロセスにおいてやりかたを抜本的に変える事です。
※2「バリューイノベーション」
これまで世の中にない新しい価値を提供するもので、主に商品の「脱コモディティ」(高付加価値製品)化によって実現していくものです。

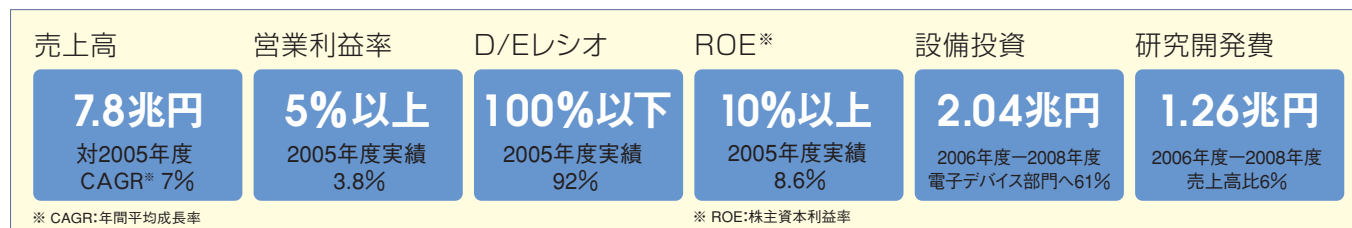
2008年度の収益構造



収益性の推移



東芝グループが目指す「2008年度の姿」



ご案内

経営方針に関する資料は東芝のホームページ「投資家情報」サイトの「プレゼンテーション」に掲載されています。
詳細は→<http://www.toshiba.co.jp/about/ir/jp/library/pr/2006.htm>

コンプライアンス強化の取り組み

当社では、法令や社会規範、倫理の遵守(コンプライアンス)の徹底

に取り組んでまいりましたが、2005年度は、これに反する大きな不祥事が発生しました。旧・新東京国際空港公団発注の受変電設備工事の入札に関し競売入札妨害があったとして当社従業員1名が略式命令を受け、2006年3月には当社が建設業法に基づく営業停止処分(1都8県、30日)を受けました。また、原子力、火力発電プラントにおける流量計試験データにおいて不適切な変更が行われていたことが判明し、経済産業省原子力安全・保安院から厳重注意を受けました。この度重なる不祥事により、株主のみならずお客様を始め、関係各位にご心配やご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。入札妨害については、営業コンプライアンス部門の設置、官公庁向け事業における行動基準の策定等の遵法施策を展開しており、違法な受注行為の根絶と信頼回復に努めています。技術データの不適切な処理については、今後、二度とこうした事態が生じないよう風土の改善を含めた徹底した再発防止に、継続的に取り組んでいきます。真摯な反省と対策を基に、生命・安全、法令遵守をすべての事業活動において最優先するという行動原則をあらためて確認し、誠実で透明な経営を実行していきます。

株式の概況

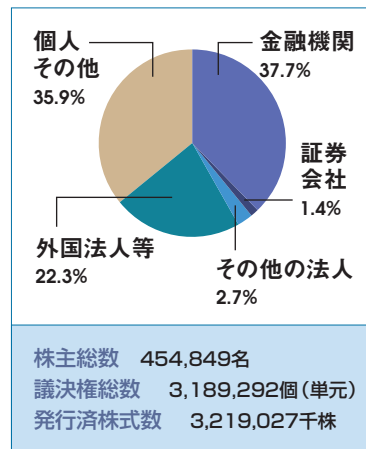
大株主 (2006年3月31日現在)

株主名	所有株式数	
	出資比率	出資比率
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	198,087(千株)	6.2(%)
ザ・チェース・マンハッタン・バンク・エヌエイ・ロンドン	137,731	4.3
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	129,387	4.1
第一生命保険(相)	108,752	3.4
日本生命保険(相)	102,542	3.2
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口4)	58,232	1.8
東芝持株会	53,799	1.7
(株)三井住友銀行	50,003	1.6
日本興亜損害保険(株)	46,308	1.5
三井住友海上火災保険(株)	36,952	1.2

(注) 出資比率は、議決権比率を用いています。

所有者別議決権比率

(2006年3月31日現在)



株式事務についてのご案内

決算期	3月31日
基準日	定時株主総会関係/3月31日 剰余金の配当関係/3月31日及び9月30日 その他/あらかじめ公告する日時
公告方法	下記ホームページに掲載する。 http://www.toshiba.co.jp/about/ir/
株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
事務取扱所	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-78-2031 (フリーダイヤル)
取次所	中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本店及び全国各支店
単元株式数	1,000株

配当推移

(年度)

	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005
1株当たり年間配当金(円)	10	10	10	6	3	10	0	3	3	5	6.5

※本株主通信に記載されている事項には、将来についての計画や予想に関する記述が含まれています。実際の業績は当社の予想と大きく異なることがありますをご承知おきください。

ホームページ探訪

東芝のホームページでは、「投資家情報」のサイト (<http://www.toshiba.co.jp/about/ir/>) で当社のさまざまな情報を掲載し、更新しております。今回の株主通信で取り上げた内容の詳細情報も掲載しております。ぜひ、ご活用ください。

最新のIRイベント

経営方針説明会

株主総会関連資料(営業報告書他)

<サンプル>

お知らせ

株式に関する諸手続きについて

住所変更、名義書換請求、単元未満株式買取請求、単元未満株式買増請求等の株式に関する諸手続きにつきましては、上記の株主名簿管理人あてにご照会ください。

また、配当金につきましては、銀行口座又は郵便貯金口座(通常貯金口座)への振込のご指定ができますので、ご希望の方は、上記株主名簿管理人あてに配当金振込指定書をご請求の上、お申し込みいただけますようお願い申し上げます。

なお、住所変更、名義書換請求、単元未満株式買取請求、単元未満株式買増請求、配当金振込指定に必要な各用紙のご請求につきましては、株主名簿管理人のフリーダイヤル及びインターネットのホームページで24時間受け付けております。

TEL 0120-87-2031

ホームページアドレス http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html